

平成24年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

2項 工鉱業費

2目 中小企業振興費

産業振興総室[次世代環境産業室](内線:7656)

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	そ の 他	一般財源	
エコカー関連産業育成・支援事業	(16,535) 11,814	(37,522) 18,404	(△20,987) △6,590			(4,721)	(11,814) 11,814	
トータルコスト	14,228千円(前年度 23,197千円)[正職員:0.3人]							
主な業務内容	エコカーマネージャー等の配置委託業務 など							
工程表の政策目標(指標)	エコカー関連産業の集積:高付加価値部品等を製造する企業の増							
※上段()は緊急雇用創出事業計上分を含む額								
<p>説明</p> <p>1 事業の概要 地球温暖化対策、エネルギー制約等により、今後ハイブリッド自動車や電気自動車などエコカーに関連する産業分野の拡大が見込まれている。県内製造業にとっては、エコカー関連産業分野へ参入する好機であり、高付加価値製品の開発を促進するために必要な施策を展開する。</p> <p>2 事業内容 (1) エコカーマネージャー等の配置 11,814千円(16,535千円) 自動車メーカーに勤務し自動車の製造技術、部品のサプライチェーンなど幅広い知識を持つエコカーマネージャー(1名)を(財)鳥取県産業振興機構に配置する。 ＜エコカーマネージャーの用途＞ ○県内企業を訪問して企業の強みを分析し、エコカー関連部品等への応用の可能性を検討 ○県外の自動車メーカー、上位下請とのパイプ役及びこれらのニーズを踏まえた技術指導 ○企業間連携による自動車部品生産の企画・推進 等 併せて、エコカーマネージャーの活動を補佐するエコカースタッフを1名配置する。 (緊急雇用創出事業)</p> <p>(2) EV関連技術セミナーの実施(鳥取県地域雇用創造協議会事業として実施予定) 複雑化、高度化する製品設計に必要なコンピューターシミュレーション等を活用した設計支援システムに関する知識・技術を習得した人材を育成するため、EV製造への参入を目指す企業等の技術者を対象とした専門研修を実施する。(H24年8月～H25年1月にかけて、4つのセミナーを開催予定)</p> <p>3 これまでの取組状況、改善点 H23年8月から自動車メーカー出身のエコカーマネージャーを配置し県内企業への支援体制を充実するとともに、(地独)鳥取県産業技術センターの職員を(株)SIM-Driveに派遣(～H23年9月)する等してEVに関する技術支援のノウハウを蓄積した。 また、ハイブリッド自動車の分解解体などの研修の実施(H23年8月、約60名参加)や展示会等への出展を支援するなど、県内企業の自動車関連産業への参入機会の拡大を支援してきた。 県内に蓄積されたノウハウや県内企業の技術シーズ等を活用して、県内企業の技術力向上、ひいては自動車関連産業への参入を促進するため、引き続き同様の施策を実施する。</p>								